

# We are family

2008年7月～2009年6月年度

廣井武司会長主題

「友情の輪を広げよう」

和・話・輪

WA WA WA

Bulletin  
2008.7

2008年7月1日発  
第23巻 1号  
通巻271号

国際会長 (IP) V.S.Bashir (India)  
主題 "Be the light of Hope"  
「希望の灯となろう」  
スローガン "Share with a smile"  
「分かち合いは微笑をもって」

アジア会長 (AP) Rita.Hettiarachchi (Sri Lanka)  
主題 "Be the light of Hope"  
「希望の灯となろう」  
スローガン "Working together to serve better"  
「より良き奉仕のためにともに働こう」

西日本区理事 (RD) 佐藤典子 (熊本ジェーンズ)  
主題 "思いやりを持ってワイズライフを!"  
「Enjoy Y's life with Consideration!」  
「分かち合いは微笑をもって」  
「Share with a smile」

京都部部长 藤田寿男 (京都ウイング)



## The Y's Men's Club of Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y's MEN'S CLUB

YANAGINO BABA KADO NAKAGYOUKU KYOTO JAPAN, 604-8083

TEL 075-231-4388

URL <http://www.prince-ys.com>

😊 にこにこ

6月第一例会	0円
6月第二例会	0円
累計	75,500円

📄 BFポイント

切手	0pt
現金	0円
累計	41,800円

💰 ファンド

	0円
	0円
累計	414,280円

👤 出席率

6月第一例会	17名
6月第二例会	18名
在籍者数	21名
出席率	90%

## 友情の輪を拡げよう

二十三代会長

廣井 武司

一九八六年十一月、二十八名の会員でプリンスクラブ発足。それから二十二年、再度会長をさせていただくこととなり、その重責に押しつぶされそうになっています。どうか三役、委員長そして会員の皆さんの後押しを心から期待しております。

今期私は本当に明るくて、楽しくて、いつもみんなと集いたくなるようなプリンスクラブを目指してゆきたいと会長主題をきめました。逆にいえばなんとなく重く、沈んだ空気を吹き飛ばしたいと考えています。会って



顔を合わせて、握手をして、大いに語りあうことが必要かとドライバー委員会の方々にのご苦勞をおかけすることと思いますがメンバーの友情と信頼をゆるぎないものとするために力を貸してください。

奉仕事業をするにしても十分みんなの理解を得るように、その事業のもつ意義、目的を説明して展開してください。事前準備、事中専心、事後反省、やる時はしっかりとやるプリンスの伝統です。

委員会を離れても関わってきた事業には愛情をもって接してください。そして正しく的確にアドバイスをお願いいたします。



力がないとか、面白くないとか色んな意見がありましたが、その先の声が聞こえません。ならばあなたの思う魅力とか面白さってなんですか、是非教えてください。メールでなく会って教えてください、貴方の理想とされるクラブ像を。素直な心で声を聞きたいとおもいます。

貴重になったか、お荷物になったか、お荷物の判断は皆にお任せするとして、アナログ会長には大変困難な時代であることには違いなく感じますが、みんなでするに手につかないで支えてください。

苦境、逆境はよくなるための第一歩ですよね。

## ひと・人・ヒト

古川安雄

2007年7月より環境問題を西日本区の事業として取り組まれることとなつて、「地域奉仕・環境事業委員会」として発足され、委員長を仰せつかって我がプリンスクラブとして、ワイズメンの一員として何をして行こうかと思案に暮れておりました。地域奉仕や環境問題への積極的な取り組みを行いながら我々ワイズメンクラブの認知度を高めさらにメンバー候補を創造出

様々な議題がありましたが、心に焼きついたのは、「美しい地球を未来の子供達に届けるために、環境問題への自覚を持つ」と「メンバー同士の親睦を深め、メンを支える基盤を強化し、活性化しましょう」の二つの言葉でした。丁度、その研修会で西日本区からの情報提供として



来る様な事が出来なにか、自問自答しておりまして。そんな時に、忘れもしません2007年7月22日に西日本区の地域奉仕・環境事業、メネット事業の合同研修会に参加させて頂きました。プリンスクラブからは、当時の西村会長、西村メネット会長、渡邊書記（アジア区CS主任）そして私古川が参加致しました。

使用済み割り箸を回収して紙の原料とする活動の案内があり、その場で西村メネット会長と相談致しました。メネット、メンが手分けしながら様々な先様へのご協力をお願いし、メネット、メンが役割分担をしながら試行錯誤では有りませんが、アイデアを出し合いながら少しでも効率の良い回収や発送を行いました。ご協力先様からはワイズメンズクラブの存在を理解頂き、又、興味も持って頂く事も出来、メネット、メンも共同で活動出来、1年間の結果として約865キロ（259、500本）、メサイズのコピーで約43、250枚、G3ティッシュで約779箱の成果がございました。これは、真に人と人が労を惜しまずに関わりを持った結果と思えます。プリンスクラブはこれからも人と人の関わりを大切に、益々、地域への存在価値をアピールして行きましょう。



# 第一例会



いつに無く緊張気味の西村会長の挨拶も本例会が最後となる。「メンバーを三十人に」と訴え続けた今期目標には達することは無かったけれど確実に種はまかれました。



## プリンスに一言 三村EMC事業 主査

京都部での活躍の成果は彼の顔に表れています。



## メンバースピーチ

今期最後の通常例会となった第一例会は、今期廣井ドライバークomitee長がこたえとむねを述べた。スピーチに立ったのは新人からは磯谷君、永濱君、クラブ歴の長いメンバーからは谷川君、金丸君の四名がそれぞれのカラーを出すスピーチとなった。

## 自分に満足せず 磯谷康夫君



磯谷君は仕事が充実しているにも拘らず、何か足りないものを感じていたところに西村会長との出会いがあり、あつと言う間にプリンスクラブの例会に参加し、何の抵抗も無く入会となった。自己を回顧しながらプリンスの入会までの経緯と今後の意気込みなどを話された。

## 違う世界 永濱貴章君



永濱君、デザイナーという職人の世界からの人との関係を拡大したい彼もまた自己の拡大、研鑽をするためにプリンスクラブに入られたようだ。

## 役は忙しい人に頼め 谷川聡君



経歴の永い谷川君、仕事にのりに乗って関東へ進出、個人的にはコメントの通われる学校のPTA会長をされているということ、何かを依頼するには忙しい人に頼め」という言葉があるように、周囲からの信頼が感じられる彼の言葉から出たのは、それぞれの学校には校風があり、その校風の違いを見て感心させられた。

## 自己研鑽 金丸太一郎君

最後は金丸次期会長のスピーチ、次期会長として格好の訓練の場となった。第一ラウンドは雰囲気若干負けられたようだ。スピーチの大切さを一番感じておられるのは本人だろう。



静かな語り口調は西村会長とは正反対の話し方、メンバーが聞き入るようにして彼の話の耳を傾けていた。これまでの仕事を振り返りながら、今回プリンスクラブ入会までのいきさつを話された。

ここだけの話ですが実は私も以前話すことが苦手で、アナウンサー講座に通った経験があります。(その割にはたいした事は無いなあって?)でもそれがきっかけで素人〆をした経験がありました。何事も経験ですよ次期会長!



# 二〇〇七年七月〜二〇〇八年 六年度引継ぎ例会報告

## 第二例会

六月二十一日（土）我が例会場である、グラウンドプリンスホテルにて、開催された。メン・メネット合わせで各名の参加である。あの広い会場に丸テーブルが四台、なんとも寂しい限りである。



西村会長に就いての最後の例会である。そして、廣井会長へバトンタッチである。この一年間頑張ってくれた西村会長をみんなが労って、この一年間のクラブでの出来事をみんなで見返り、共に笑い共に涙する、一年の締めくくりに例会である。

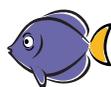
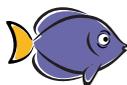


をみんなで見返り、共に笑い共に涙する、一年の締めくくりに例会である。

最後の会長挨拶というところで、期待していたのだが、緊張していたのやっぱり、相当緊張していたのかな。そう言えば、昨年の1月、初めての会長としてのスピーチは素晴らしいかったワイズの国際憲法まで持ち出してのスピーチ。びっくりした思いだが、頭をよぎっていきました。



「出来れば、もう一度、会長をしてみたいですよ。」その言葉には彼のクラブに



かけた一年間の一生懸命さがにじみ出ていたように思えます。もっと、もっと応援出来ていたら、会長。最後は例年のように一年間のスライドが上映されました。



今年のプリンス賞は、なぜか二人。古川君と村山君。村山君の目にキラッと光るものが、お二人とも、よく頑張られましたね。おめでとう！

### プリンス賞

（プリンスクラブで一年活発に活動されたメンバーに送られる最優秀賞のこと）



次期会長の所信表明で、なぜか涙声になってしまわれた廣井さん。二度目の会長というところで、きっと悔しかったのだらう。二十八名でスタートしたプリンスクラブが二十三年経った今、二十一名。本当なら成っていても不思議ではないのに、きつと胸を締め付けたのではないだろうかと。西村会長を泣かすはずが、なぜ廣井さんを泣かす事になったか。



のか、きつとみんなも思い当たる節があると思います。今日を機に、プリンスクラブを再生しようではありませんか。このみんなの思いを大事にし、楽しい仲間の大きい勢いのプリンスクラブを！



西村メネット会長もお疲れ様でした。



wirten by  
Hiroshi Okanishi



## 最優秀クラブ賞は 熊本ひがしクラブ

### 奈良伝賞 受賞者

佐古至弘ワイズ  
(大阪河内クラブ)  
藤原重信ワイズ  
(大阪西クラブ)  
森 健一ワイズ  
(京都クラブ)

永年にわたるワイズ活動が認められましたおめでとうございます。



さすがは熊本ひがし、全ての部門において秀でておられた。過去には京都部が全ての賞を独占していた時代があったが、ここ数年の九州部の活躍は目を見張るものがある。そんな中でも熊本ひがしは九州部を牽引する立場として力を抜く事無く活動されていく、我々も見習い良い事業を世の中のニーズにあった良い事業を展開すること、クラブももっと地から強くなると彼らを見て感じる。

## 大きな力

今期の西日本区の一年を話すときこの人のことを差し置いて話すことはできない。澤田賢司、IMC事業主任、泣く子も黙る澤田主任の今期の行動振りと言うまでもない。東奔西走とは本当に彼の行動を言うのだろう。西日本区二千名の推進チームと一緒に頑張って西日本区の隅々まで走りまわった



あちらで退会者が出れば飛んで行き、こちらで元気の無いクラブがあれば例え場の天井が落ちるほどの大声をあげて叱咤激励する。飛び上がった人もいゝ、多少の反感を買ったかもしれないが、彼らの活動が西日本区100人という新たな仲間を加えてくれたことは当然各クラブの働きによるものだが彼の存在は大きいものがある。またそういつた事業主任としての活動を後ろから支えていくのが自クラブのグローバルクラブである。事業主任に恥を掻かせないおそらくはそんな気持ちでクラブを運営されていくのだらう、だからこの

よりも多くのメンバー数を誇り、それぞれに事業をやることにしている。当然主任は動きやすくなるのである。一年間本当にご苦労様でした。100名近いニューメンバーは澤田主任の活動の足跡というところでしよう。

### 京都部新旧部長

藤田部長次期はよろしくお願いたします。と新山京都部部長

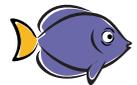


## 熊本の女性はずごかね

次期は西日本区始まって以来初の女性理事  
これまでとは違った感性で西日本区を引っ張って  
行ってくれることでしょう  
特に九州部の勢いがまたこれにつきそうな  
気がします。



# 7月の予定



4日～6日

台中エバーモアークラブ訪問

9日(水) 第一例会 (KIC KOFF) PM7:00～9:00

グランドプリンスホテル京都

13日(日) 京都YMCAサバエキャンプ場開設準備ワーク

AM 9:00 ～ 滋賀県サバエ

19日(土) 第二例会(納涼例会) PM 6:00

しょうざん

28日(月)～8月3日(日) ユースコンボケーション

デンマーク/ヘアニン

31日(木)～8月3日(日) 第68回国際大会

デンマーク/ヘアニン

## 7月第二例会詳細

納涼例会:

ウイングクラブとウエルクラブとの合同で開催

日時: 7月19日(日) 午後6時～

午後8時50分頃まで

場所: しょうざん内

中華レストラン「ローラン」

登録費: メン: 無料    メネット: 4,000円

コメット(小学校低学年以下): 2,000円

コメット(小学校高学年以上): 2,500円

# 8月の予定

6日(水) 第一例会(通常例会) pm7:00～9:00

グランドプリンスホテル京都

8日(金) 平和の集い

20日(水) 第二例会(通常例会) pm7:00～9:00

グランドプリンスホテル京都

23日(土) 24日(日) 青い空と白い雲のキャンプ

難病の子供たちの夏のキャンプ支援

30日 西中国部会

## 京都YMCAからのお知らせ

### 1. リーダー研修が始まりました。

大学生ボランティアリーダーに1回生54名が登録し、実行委員会のもとトレーニングが始まりました。6月7日～8日リトリートセンターにおいて一泊二日で新人、経験リーダー120名が、経験に応じYMCA理解、リーダー論、グループワーク、発達障害理解、現代社会の諸問題、食の安全などの研修を行いました。今後、救急法や発達障害、キャンプなど専門別トレーニングを受けながらそれぞれの配属に応じ、子どもたちのリーダーとして活動を始めます。リーダー養成のための奉仕活動基金への募金よろしくお願いたします。

### 2. 2008年度定期総会が開催されました。

5月30日正会員による定期総会が開催されました。予算、決算、事業計画、事業報告のほか、日本YMCAリーダー認証や各ワイズメンズクラブ会長への感謝状贈呈がありました。

### 3. YMCAサマープログラム参加者募集中!

キャンプ・短期集中スイミングクール、デイキャンプ、鉄棒・とび箱が好きになる教室

YMCAでは今年の夏も、子ども達のための楽しいキャンプやスクールを準備しています。

キャンプ 電話 075-231-4388 (お問い合わせも左記電話まで)

キャンプ以外 電話 075-255-4709 (お問い合わせも左記電話まで)

### 4 オリエンテーション講座のご案内

～京都YMCAの願いと会員活動をよりよく知っていただくために～

正会員としてYMCA運動を積極的に担っていこうという意欲のある方を対象に、YMCAについての理解をより一層深めて

もらうための講座です。

日時 2008年7月25日(金) 午後7時～9時

場所 京都YMCA三条本館 201号室

対象 京都YMCAに入会して3年以上の方、またはキリスト者で正会員としての志のある方

申し込みは申込書に記入のうえ7月22日(火)までに受付またはFAX・E-mailにて

E-mail: kyoto@ymcajapan.org

## ハッピーアニバーサリー



今月はいらっしゃいませんでした

## ハッピーバースデー



小野敏明君

2,007年7月～2,008年6月度  
西村博会長期

審議事項  
クラブ事業報告書  
決算報告書

承認  
承認

2,008年7月～2009年6月度  
廣井武司会長期

審議事項  
クラブ事業計画案  
予算計画案

承認  
承認

## 役員会報告

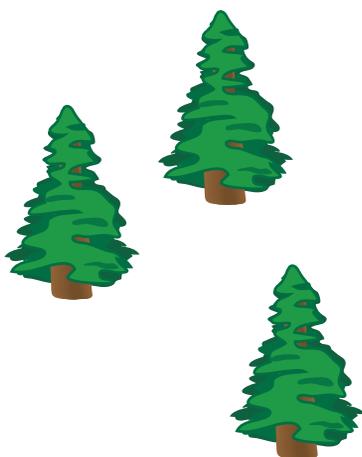
やっとなにに合ったとい  
う感じですか。今期から  
ブリテンや毛の一新を  
図り、初めてのことは  
かりで作ってはやり直  
す、これの繰り返しで  
した。  
前期は優秀賞をい  
ただき、それを一つの  
きっかけとしてプリン  
スクラブが発展してい  
けばと、内容を大きく  
変えました。後に続く  
委員長にもまた、メン  
バーが誰でもできる体  
制を整えたいと思いま  
す。  
広報は、ワイズメン  
ズクラブという良いク  
ラブを世間に知らしめ  
ることが大きな役目、  
単に委員会の事業報告  
だけでは一般には何の  
ことも分からない、良  
い事業ができる、また良  
い事業ができていくと  
広報をさせていただきます。

## 編集後記 (K・W)

## サステイナブルデベロップメントの定義

後世の人々が、彼ら自身のニーズを満足させる能力をいささかも減じる事が無いという前提に立って、全ての人々の基本的なニーズを満たし、且つ人々がよりよき生活を求める機会を増やすこと。

(1987年国連にて) 当時のノルウエー首相



2010年国際大会に向けて

次号より環境シリーズ連載